

New Year Concert

2017

モーツアルト:オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314(285d)*

W. A. Mozart: Konzert für Oboe und Orchester C-Dur K. 314(285d)

モーツアルト:フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 K.299(297c)**

W. A. Mozart: Konzert für Flöte, Harfe und Orchester C-Dur K. 299(297c)

ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 作品92

L. van Beethoven: Symphonie Nr. 7 A-Dur op. 92

※曲目は変更となる場合がございます。

2017.1.13 [金] 19:00
(開場 18:15)

サントリーホール



荒木奏美*

(オーボエ)
Kanami Araki, oboe



高木綾子**

(フルート)
Ayako Takagi, flute



吉野直子**

(ハープ)
Naoko Yoshino, harp



川瀬賢太郎

(指揮)
Kentaro Kawase, conductor

©Yoshinori Kurosawa



東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

©池本さやか

S席:¥6,000／A席:¥4,000

B席:¥3,000／P席:¥2,000

プレイガイド:イープラス eplus.jp

チケットぴあ(Pコード:305-870) t.pia.jp 0570-02-9999

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017(休館日を除く10-18時)

都響ガイド 03-3822-0727(平日10-18時) www.tmso.or.jp

※未就学児入場不可 [全席指定・税込／P席はステージ後方の座席です]

先行発売(イープラス・ぴあ)8月31日(水)～9月6日(火)／一般発売:9月7日(水)

コンサートの収益金は、日本赤十字社へ寄付され、献血運搬車の購入、整備資金に充てられます。

主催・お問い合わせ: Sony Music Foundation(公益財団法人ソニー音楽財団) 03-5227-5233(平日10-18時) www.smf.or.jp

共催:公益財団法人東京都交響楽団 協賛:ミキモトグループ【株式会社ミキモト／株式会社御木本真珠島／御木本製薬株式会社】 後援:  日本赤十字社

献血は、誰か見知らぬ人の、たった一つしかない命の支えに、自分のための血液を分かち合う“命の贈り物”です。

本企画は、HIV/AIDS問題をきっかけに大きく社会問題化された「献血」に対する認識をより一層高めるために、1990年よりスタートしました。1999年には「献血思想」の普及や献血推進運動の進歩発展に特に優れた功績のあった個人・団体に贈られる最高の賞である「昭和天皇記念献血推進賞」を受賞しています。

現在、献血された血液によって大変多くの尊い命が救われている一方、国内で必要な血液の一部を輸入に頼っていることが、長きにわたり日本で大きな社会問題となっています。そのため、当公演の収益は、どんな非常時においても、誰でも、いつでも、安全に輸血で治療を受けられる環境がより整うことを願い、「献血運搬車の購入・整備等の血液事業への充当」に目的を限定して日本赤十字社に寄付いたします。

このコンサートの主旨をひとりでも多くの方にご理解いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人ソニー音楽財団

2015年度(第53回)までの累計寄付金額：96,755,892円

荒木奏美(オーボエ)

Kanami Araki, oboe



1993年生まれ、茨城県出身。9歳よりオーボエを始める。東京藝術大学を首席で卒業し、現在同大学院修士課程に在学中。3年次在学中にオーディションに合格し、2015年6月より東京交響楽団首席オーボエ奏者をつとめる。第11回国際オーボエコンクール・軽井沢において日本人初の第1位【大賞】、及び軽井沢町長賞(聴衆賞)を受賞。その他、第31回 日本管打楽器コンクール・オーボエ部門第2位など多数受賞。芸術大学内において安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。

2016年4月、東京・春・音楽祭でデビューリサイタルを行う。ソリストとして藝大フィルハーモニア、東京交響楽団とモーツアルト、R.シュトラウス、マルティナーの協奏曲を共演。これまでに坂本真紀、成田恵子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に師事。

吉野直子(ハープ)

Naoko Yoshino, harp



世界のハープ界で最も注目されている逸材。第9回イスラエル・コンクールに17歳で優勝。ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管、ウィーン・コインツェントゥス・ムジックスなどのトップ、オーケストラおよび小澤、アーノンクール、ブーレーズ、アバドほか世界的指揮者と共に演奏。また、ギドン・クレーメル、ヴェロニカ・ハーゲン、クレンメンス・ハーゲン、ウォルフガング・シュルツ、エマニュエル・パユ、ジャック・ズーン等一流アーティストとの室内楽、ザルツブルク、ルツエルンはじめ主要音楽祭への参加など華やかに活躍。

サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団、ルツエルン・フェスティヴァル・オーケストラにも参加。数々のCDも高く評価されている。最新盤はオーヴェルニュ室内管との協奏曲集(Aparte)と「ハープリサイタル～その多彩な響きと音楽」(grazioso)。

オフィシャル・サイト <http://www.naokoyoshino.com/>

東京都交響楽団

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。現在、大野和士が音楽監督、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者、ヤクブ・フルシャが首席客演指揮者を務める。定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、多摩・島しょ地域での訪問演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」や福祉施設での出張演奏など、多彩な活動を展開。

CDリリースは、インバルによる『マーラー交響曲集』のほか、ゲーム音楽『ドラゴンクエスト』(全シリーズ)まで多岐にわたる。

2015年11月にはベルリン、ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアー(指揮/大野和士)を行い、各地で熱烈な喝采を浴びた。

オフィシャル・サイト <http://www.tmso.or.jp/>

高木綾子(フルート)

Ayako Takagi, flute



確かなテクニックと、個性溢れる音色、ジャンルを超えた音楽性で、今最も注目を集める実力派フルート奏者。日本音楽コンクール第1位、新日鐵音楽賞フレッシュアーティスト賞、ジャン=ピエール・ランパル国際フルートコンクール第3位、神戸国際フルートコンクール第3位など多数の受賞歴を誇る。サンクトペテルブルク交響楽団、パリ室内管弦楽団、シコトウットガルト室内管弦楽団などと共に演奏。CDも多数リリースしており、最新盤はモーツアルトのフルート四重奏曲全曲集(エイベックス・クラシック)。

現在東京藝術大学准教授、および洗足学園大学客員教授、日本大学藝術学部、武蔵野音楽大学の非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

オフィシャル・サイト <http://amati-tokyo.com/artist/takagi-ayako.html>

川瀬賢太郎(指揮)

Kentaro Kawase, conductor



1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦等各氏に師事。2006年東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞。以来各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また近年、細川俊夫作曲オペラ「リアの物語」やモーツアルト作曲「フィガロの結婚」等を指揮、オーケストラ公演のみならずオペラでも注目を集める若き俊英。

現在、神奈川フィル常任指揮者、名古屋フィル指揮者。八王子ユース弦楽アンサンブル音楽監督。三重県いなべ市親善大使。

2015年「渡邊暁雄音楽基金」音楽賞受賞、第64回神奈川文化賞未来賞を受賞。2015年度第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回「光音楽賞」を受賞。

オフィシャル・サイト <http://www.hirasaoffice06.com/files/con10kawase.htm>

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

MIKIMOTO

株式会社ミキモト・株式会社御木本真珠島・御木本製薬株式会社